

© 0952-26-0011

♥ 交通アクセス

≥ お問い合わせ

男女共同参画センター

生涯学習センター

DV総合対策センター

相談する

図書を借りる

視聴覚機材や PCを借りる

ホールや研修室を 借りる

<u>トップページ</u> > <u>生涯学習センター</u> > <u>講座レポート</u> >29年度>県民講師基本とスキルアップ講座>県民講師基本とスキルアップ講座を開催しました【第5~6回】

県民講師基本とスキルアップ講座を開催しました【第5~6回】

好きなことや経験したことを活かして講師として活動をこころざす方を対象に、講師に必要な企画力や話し方等を学ぶ6回連続講座を開催しました。 $(5/30\sim 9/12)$

第5回は話し方を学び、最終回の第6回では、受講者一人ひとりがこれまでの学びの成果を活かし、ミニブレゼンで自分の講座を紹介しました。

講座のチラシはこちら→ <u>▲ チラシ(1084KB; PDFファイル)</u>

第5回講座前のオフサイドランチ会



講師と受講生が手弁当を持ち寄って、今まで話せなかったことをざっくばらんにおしゃべりしあう時間を 設けました。

「疑問に思っていたことが分かってすっきりした」との声があがるなど、気軽に話せる雰囲気の中、講座の 理解や受講生同士の交流が深まりました。

第5回 想いが伝わる話のしかた





【メイン講師】 福成 有美さん (株式会社アテンド代表取締役社長)

相手に伝わるように話すにはどうすればいいか?福成さんは、「相手が理解しやすいように伝えたい内容を整理し、仕分けして書くことが大事」と教えられました。

原稿用紙に話すネタを書き出して、1分間で近況報告。専門用語について説明をしていると時間が足りなくなったり、ただ事実を伝えるだけではつまらない話になったりしました。そんな悩みの声に福成さんは、「相手に伝わるようにするには『事実+関係性(人との関わり)+感情(気持ち)』の3つを備えて相手が動画を見ているように話すことが大事」と伝えられました。また、「話すスピードは1分間に約350字程度が目安で、短い時間でも印象に残すにはキーワードで伝えることが効果的」とのことでした。





後半は、近況報告の中で感じた悩みとその対策案についてグループで考えていきました。「早口になるのは、時間が足りなかったり多くを伝えたかったり、緊張することが原因。相手の表情を見て話を理解しているか確認しながら進め、早口でも間を使うことでわかりやすく伝えられる」など教えていただきました。今回でてきた様々な困りごとは、Q&Aにまとめ次の講座で配布していただくことになり、「これからは指摘をしてくれる仲間をつくり、教えを乞うだけでなく自分で内容を整理して解決する力をつけることも大事です」とアドバイスをいただきました。

● 話の伝わり方

「話の内容は、同じ言葉でも受け手の立場や価値観、年代などの違いによって受け取るイメージや理解は異なります。例えば、『つきをかいてください』と言われると満月や三日月の絵を描く人がいたり、月と漢字で書いたりと様々。たった一言でも聞く側は、聞きたいように聞いています。話は10分の1しか相手に伝わらない。だからこそ、相手目線で結論を明確に動画モードで伝えることが大切」、と教えていただきました。

話し方の5つのポイント

- 1 笑顔で明るく話をする
- 2声の大きさ、トーン、速さ
- 3 滑舌良く話をする
- 4 要点をまとめて伝える
- 5 短く話し、適度な間をおく

話し方のポイントでは、お腹から声を出したり(腹式)や滑舌をよくするために通勤の車の中で発声練習や歌うのもいいですね、とアドバイスされました。

★講座の感想・気づき

- ・本音が言えるオフサイドランチ会からのスタートが良かったです。やはり講師の人間性、場数が大事だなぁと思いました。
- ・今日もすぐに使える知識、わざ、資料をいただき本当に充実した内容で嬉しかったです。
- ・アリストテレスの3原則+1の人間性が"なるほど"と納得できました。
- ・「思い」を形に、そしてしっかり伝えられるように…頑張ってみようと思います!

第6回 5つをまとめていい感じに 好き!を伝える講師になる

5月末にスタートした県民講師基本とスキルアップ講座の最終回。この回では受講生の一人ひとりが前に立ち5分間の発表です。配布資料を作成したり、作品を見せたりと、想いを伝える・届ける工夫を散りばめながら、これまでの学びの成果を披露しました。













最後に、「講師に必要な8箇条」を伝授された福成さんは、「常にアンテナを立て学び続けることで、どんどんブラッシュアップされます。どうぞ、これからの講師人生を楽しみながら、講座という手段で誰かヘプレゼントを届け続けていただきたいと思います」とエールを送られました。

★講座の感想・気づき

- ・大変だけどやりがいのある講師の仕事をやっていきたい気持ちが大きくなりました。
- ・今までの自分のやり方を見直すことができました。よいモデルとして本当に熱心にご準備、お話をしてくださる先生と出会えてよかったです。
- ・たくさんの頑張っている方々とつながることで、勇気と、新たなアイディアが生まれそうです。
- ・指導していただいたことで、ゴールがはっきりし、何をすればいいのか明確になり自信がつきました。

講座が終わって・・・

講座終了後、講師活動への一歩を踏み出す『平成29年度 <u>□ 県民講師チャレンジ講座(1648KB; PDFファイル)』へ10名の受講生がチャレンジされ、1</u>月~2月にかけて「県民講師」となってアバンセで講座を開催しました。

歴代の「県民講師チャレンジ講座」の講座レポートはこちらをご覧ください。

<u>戻る</u>

アバンセとは リンク集 公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団



TEL: 0952-26-0011 FAX: 0952-25-5591

〒840-0815

佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんどんの森内)

♥ 交通アクセス

☑ お問い合わせ

開館時間

火曜〜土曜日:8時30分〜22時00分 日曜・祝日:8時30分〜17時00分 (ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日も含む) 12月29日から翌年1月3日まで







